

# 人と環境にやさしい交通まちづくり

#まちづくり  
#交通  
#環境

## DATA

### 主な連携先・メンバー

人と環境にやさしい交通をめざす協議会／NPO 法人エコエネルギーによる地域交通システム推進協会／国土交通省／環境省／新交通システム推進議員連盟

### 活動地域

全国

### 活動期間

2005 年度～継続中

### 活動資金

趣旨に賛同する団体・企業からの協賛金および助成金（環境再生保全機構「地球環境基金」（2008 年～2011 年）など）



「第 11 回人と環境にやさしい交通をめざす  
全国大会 in 上田」の市民フォーラム

## 目的

全国の交通まちづくりに関心のある人のネットワークを形成し、問題意識の共有と政策提言を行う。

## 活動内容

これまでの交通経済に関する研究内容を基礎に、交通まちづくりに向けた取組みを講演、シンポジウム等で発信するとともに、そうした活動を通じて、交通まちづくりの各地の団体のネットワーク拡大に寄与するもの。

2024 年 3 月には、「第 11 回人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」を長野県上田市で開催。長野県知事、上田市長もお招きし、これ

## 連携にいたる経緯

本学赴任以前の宇都宮に対し、「エコエネルギーによる地域交通システム推進協会」からの依頼があり、連携が始まった。

からのまちづくりと交通について熱い議論を行った。過去の大会では、本学の環境都市工学部や経済学部の学生が報告に参加して、学生の視点からの交通まちづくりに関する分析、提言を実施したこともある。

2019 年 3 月からは「地域公共交通の制度財源検討会」を開始し、講師を招いた連続セミナーを本学東京センターおよび梅田キャンパスで実施している。

第 9 回大会（前橋）でのエクスカーション



関西大学の学生が発表する  
第 7 回大会（宇都宮）



制度財源検討会（関西大学東京センター）

## 活動の成果

- ▶▶交通まちづくりの市民活動グループの立ち上げ・サポート（水戸市「スマートまちづくりフォーラム」ほか）。
- ▶▶各地で開催したフォーラムや検討会を踏まえた国会の議連（新交通システム議員連盟）総会での政策提言。
- ▶▶市民活動ネットワークを通じた政策アピール（「新型コロナウイルスによる交通崩壊を防ぐための緊急アピール」ほか）。

## 今後の課題・目標・展開の可能性

- ▶▶地域公共交通の活性化とコンパクトシティ戦略のための制度・財源の検討。
- ▶▶交通政策基本法、地域公共交通活性化再生法の実践的な活用に向けた議論の喚起。
- ▶▶交通まちづくり活動のネットワーク化。

## 経済学部 教授 宇都宮 浄人 Utsunomiya Kiyohito



日本銀行調査統計局物価統計課長などを経て 2011 年から関西大学へ赴任。専門は、経済統計学、交通経済学。経済学の考え方をベースに交通問題の研究を進めており、日本の交通政策やまちづくりについて各地で提言を行っている。

